

政策 6

活力ある産業

- (1) 農林畜産
- (2) 商工
- (3) 観光

施策の概要

農林畜産分野では、多様な人材により、持続可能な農林畜産業の確立をめざし、次世代の担い手となる新規就農者の育成に取り組むとともに、認定農業者、集落法人などへの農地集積や経営規模拡大に対する支援を行い、農地の有効活用や生産の効率化を図るなど、地域農業の中核となる担い手の育成・確保に取り組んでいます。あわせて、振興作物などの作付面積拡大や生産性の向上などへの支援、農林畜産物の魅力発信やブランド化の推進による競争力強化や販路拡大、スマート農業の推進による農作業の省力化と効率化など、地域の特性を活かした農畜産物の生産力、販売力の強化に取り組んでいます。また、集落ぐるみでの農地の維持管理やデジタル技術を活用した有害鳥獣対策など、総合的な鳥獣被害防止対策を推進するほか、農業・農村の有する多面的機能の維持・保全管理や森林災害の未然防止、森林の多面的機能の維持向上など、次代につなぐ農村・森林環境の保全に取り組んでいます。

商工分野では、地元企業の経営力強化や生産性向上を推進するとともに、企業誘致、起業、新たな仕事の創出による市経済の活性化を図るため、販路拡大等の支援や金融支援により経営力の安定・強化につなげるとともに、事業継続の支援による廃業防止やデジタル化による生産性向上、新たな付加価値の創出による稼げるしくみづくりなど、地域経済の好循環につなげる取組を推進しています。また、移住者や若年層の受け皿となる企業の誘致や外国人材を含めた多様な人材による労働力の確保など、雇用の維持・拡大や企業の留置、市内企業への就労促進に取り組むほか、起業支援に取り組んでいます。

観光分野では、魅力的な観光資源の開発などにより観光消費額が増加し、観光産業などが活性化することをめざし、多様な情報発信による入込観光客数の増大やリピート観光客の維持と新規観光客の獲得に取り組むとともに、市域を超えた周遊観光や宿泊を伴う観光の促進、付加価値の高い地域資源を活用した魅力あふれる体験型観光プロダクトの造成など、質を重視した付加価値の高い観光の実現を推進しています。また、多言語対応スポット整備や観光スポットへの交通アクセスの改善などインバウンド誘客の拡大や受入環境の整備に取り組んでいます。

第3次三次市総合計画に掲げる「目標指標」・「重要業績評価指標（KPI）」の実績

（１）農林畜産

施策		指標	基準値	実績値 (R6)	目標値 (R15)
目標指標		市内総生産額（農業・林業）	55億4,800万円 (R2年度)	—	56億5,000万円
施策 1	農林畜産業・ 農村を支える 多様な担い手 の育成・確保	認定新規就農者数（累計）	35人 (R4年度)	39人	60人
		農地集積率	37% (R4年度)	39.2%	50%
		受入研修生のうち、研修後に 就農した人数（受入研修生）	9人（9人） (R4年度)	11人（11人）	30人（30人）
施策 2	地域の特性を 活かした農畜 産物の生産 力・販売力の 強化	振興作物（重点品目）の作付 面積	102.8ha (R4年度)	108.8ha	130ha
		薬用作物の作付面積	3.4a (R4年度)	15a	300a
		農産物直売施設等販売額	4億5,700万円 (R4年度)	—	5億2,800万円
施策 3	総合的な鳥獣 被害防止対策 の推進	有害鳥獣被害対策取組集落数 （累計）	32集落 (R4年度)	99集落	140集落
		農作物被害額（イノシシ・シ カ）	2,754万円 (R4年度)	1,853万円	1,590万円
施策 4	次代につな ぐ、美しい農 村・森林環境 の保全	森林経営管理事業による、保 育間伐実施面積（累計）	51ha (R4年度)	87ha	250ha
		中山間地域等直接支払交付金 の広域化協定数累計（全体協 定数）	9協定（234協定） (R5年度)	9協定 (234協定)	13協定 (217協定)
		多面的機能支払交付金の広域 化協定数累計（全体協定数）	0協定（159協定） (R5年度)	0協定 (159協定)	4協定 (138協定)

(2) 商工

施策		指標	基準値	実績値 (R6)	目標値 (R15)
目標指標		就業者一人あたり市内総生産額	650万8千円 (R2年度)	667万2千円	673万8千円
		「働くところがたくさんある」と思う中高生の割合	42.6% (R4年度)	—	60%
施策 1	中小事業者の 経営安定・強化	事業所数	2,875 所 (R3年度)	—	2,875 所 (現状維持)
		事業承継件数(累計)	1 件 (R4年度)	4 件	10 件
施策 2	企業誘致, 起業, 人材・就 労の場の確保	サテライトオフィス延べ誘致 件数	1 件 (R4年度)	4 件	10 件
		市内企業の就業者数	28,730 人 (R2年度)	28,722 人	28,730 人 (現状維持)
		起業件数	年間 9 件 (R4年度)	年間 7 件	年間 10 件

(3) 観光

施策		指標	基準値	実績値 (R6)	目標値 (R15)
目標指標		観光消費額	62 億 8 千万円 (R4 年度)	75 億 36 百万円	100 億円
		市内総生産（商工業）に対する観光消費額の割合	3.4% (R4 年度)	3.9%	5.0%以上
施策 1	質を重視した 付加価値の高い観光の実現	総観光客数における「入込観光客数」の割合	68.1% (R4 年度)	66.4%	80%
		宿泊者数（延べ人泊）	15 万 5 千人 (R4 年度)	17 万人	20 万人
		体験型観光プロダクトの造成 支援数	0 件 (R4 年度)	10 件	10 件
施策 2	インバウンド 誘客の拡大， 受入環境の整備	外国人観光客数	837 人 (R4 年度)	2,191 人	80,000 人
		外国人宿泊者数（延べ人泊）	407 人 (R4 年度)	895 人	10,000 人

(1)農林畜産

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		担い手育成・強化事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	22,091	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	22,090	1
事業の概要	認定新規就農者の農業経営の早期安定のため、経営開始時に必要な資金、技術の取得に要する経費、ハウス等の施設に係るリース事業に要する経費を支援する。 また、認定農業者及び集落法人に対し、農地集積の推進と従業員の新規雇用に対する補助を行い、農業所得向上と経営の安定を図る。					
事業の取組	○農地集積支援事業 農地集積に係る賃貸借権の設定、利用集積に対する補助 補助件数:23件(法人16, 個人7) 集積面積:63ha ○認定新規就農者育成支援事業 認定新規就農者の植栽条件(ハウス設置、ボーリング工事等)の整備、機械導入(トラクター、選果機等)に対する補助 補助件数:3件(新規参入者1, 経営継承者2) ○集落法人等新規雇用事業 集落法人が新規に従業員を雇用した際の経費に対する補助 集落法人等雇用者件数:(新規雇用4,継続雇用2) ○農業研修者受け入れ支援事業 農業研修生及び受入農家に対する、研修に必要な経費の補助 補助件数:2件(研修生0, 受入農家2) ○認定新規就農者リースハウス等整備支援事業 認定新規就農者が行うハウス等のリース費用に対する補助 補助件数:3件(ブドウ棚2, ハウス1)				 	
事業の成果	県・JA・株式会社JAアグリ三次と連携して、担い手の育成と支援に取り組み、1経営体(新規参入1)を認定新規就農者として認定しました。 また、認定農業者については、経営の安定や規模拡大に寄与しました。 引き続き、認定新規就農者及び認定農業者の経営の安定と所得の向上を図る取組を進め、地域農業の維持発展をめざします。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		農畜産物生産力強化事業(農産物)				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	17,331	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	17,331	0
事業の概要	市の振興作物及び地域の特性を生かした農産物の生産振興を図るとともに、地産地消及び6次産品化を推進することで、産地としての競争力の強化と経営の多角化を進め、市内農家の農業所得の向上と経営の安定を図る。					
事業の取組	振興作物等の生産振興を図るために、機械購入や植栽条件整備に掛かる経費への補助を行いました。 【実績】 ○振興作物産地化推進支援事業 補助件数:アスパラガス2件 新規植栽面積:62.6a ○果樹・花き生産振興支援事業 補助件数:ぶどう1件 新規植栽面積:86.2a ○麦・大豆等生産振興推進事業 補助件数:29件 対象作物面積:101ha ○6次産品化支援事業 補助件数:2件(施設整備・機械導入) ○地産地消応援事業 補助件数:野菜4件, 果樹1件					
事業の成果	振興作物産地化推進支援事業及び果樹・花き生産振興支援事業の2事業で、植栽条件整備に対して補助を行い、経営の安定とアスパラガスとぶどうの作付の拡大につながりました。 麦・大豆等生産振興推進事業では、101haの水田の有効活用により麦・大豆などの地域特産品の生産維持・振興が図られました。 6次産品化支援事業では、自ら生産した農畜産物を加工するための施設整備や機械導入に対して補助を行い、付加価値の向上につなげることができました。また、地産地消応援事業では、ハウス整備や機械導入の支援を行うことで、作業の効率化が図られ、農産物直売所等への出荷が促進されました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		農畜産物の生産力強化事業(畜産)				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	15,520	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	15,519	1
事業の概要	和牛飼養農家の増頭や規模拡大・生産性の向上を図るとともに、和牛の改良増殖を推進することで「みよし和牛」をブランド化し、収益性の高い畜産経営の確立に資する。 また、酪農家の年中無休状態の解消と経営基盤の強化を図り、本市における酪農の維持発展を図る。					
事業の取組	和牛飼養農家の増頭や規模拡大・生産性の向上、和牛の改良増殖、「みよし和牛」をブランド化に向けて導入などの支援を行いました。また、県が主催する「おいしい広島」などのイベントにおいて、市内外へ「みよし和牛」の周知を積極的に行いました。 酪農家の年中無休状態の解消や経営基盤の強化のための支援を行いました。 【実績】 ○畜産経営支援事業 畜産ICT活用事業：1件 水田放牧促進事業：放牧牛9頭、電気牧柵1件 肉用牛ヘルパー利用助成事業：15戸 ○和牛改良増進事業 優秀繁殖雌牛導入事業：4頭 優秀繁殖雌牛保留事業：34頭 優秀受精卵移植事業：61頭 ゲノム育種価検査事業：4頭 肥育和牛導入支援事業：28頭 ○酪農経営支援事業 酪農ヘルパー利用助成事業：6戸 優秀乳用牛導入事業：37頭 優秀乳用牛検査事業：5頭 優秀乳用牛保留事業：0頭					
事業の成果	肉用牛について、令和4年4月から販売開始された「みよし和牛」は大変好評であり、令和6年度は14頭のみよし和牛が販売されるなど、これまでのブランド化に向けた取組の成果が表れています。また、県が主催する「おいしい広島」などのイベントに積極的に参加したことで、市内外へ「みよし和牛」の周知が図られました。 また、酪農については、飼料価格の高騰等の影響により、厳しい経営環境が続いている中でも一定数の導入が図られました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		スマート農業推進事業(農業)				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	385	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	385
事業の概要	農業者の高齢化や離農が進む中、ICTを活用した農業と農作業受委託の仕組みづくりを推進し、農作業の省力化及び効率化を図ることで、中山間地域における新しい次世代型農業を確立する。					
事業の取組	昨年度に引き続き、三次市スマート農業推進協議会に補助金を交付し、ドローンによる水稲直播栽培や水田用自動給水機、自動抑制ロボットの実証実験を行いました。 なお、ドローンによる水稲直播栽培、自動抑制ロボットの实証実験の際は、農業者や関係機関を招聘し、スマート農業技術の普及に向けて取り組みました。 また、アスパラガス栽培に係るモニタリング機器導入への補助を行いました。					
事業の成果	ドローンによる水稲直播栽培等、新たな技術の導入効果や今後の事業展開等について、検討することができました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		薬用作物等栽培促進事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	2,168	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	2,168
事業の概要	水田等の地域資源を活用し、薬用作物の産地化を進めることで、農業所得の向上につなげる。					
事業の取組	三次市薬用作物等栽培技術研究会(事務局:三次市)等へ補助金を交付し、新規植栽や生産面積の拡大、新たな加工品の開発などの取組を支援し、地域農業の振興を促進しました。 【実績】 ○薬用作物等栽培促進事業補助金 三次市薬用作物等栽培技術研究会に対する補助金(試験栽培関係経費、備品購入費、視察研修費ほか) 栽培者研修会の開催 試験栽培契約先(薬品メーカー)へのサンプル出荷の実施 ○三次市機能性作物等活用事業補助金 補助件数:サボテン1件					
事業の成果	共同研究契約を締結している(国)医薬基盤・健康・栄養研究所及び東京農業大学とともに、本市に適した栽培技術の確立に向け、栽培研修会等を実施しました。また、薬品メーカーとの試験栽培契約のもと、新たな生産者も加わり、重点品目(ヒロハセネガ、カノコソウ)の生産拡大に向けた取組を推進しました。登録農薬のなかったヒロハセネガについて、本市での薬害検討試験などを経て、令和6年10月に登録が完了しました。これにより、除草作業の省力化に向けて選択肢の幅を広げることができました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		三次市農業交流拠点施設(トレッタみよし)整備事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	82,588	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	82,500	0	88
事業の概要	近年の急激な温暖化により、農産物の売場内が高温となり、野菜等の温度管理ができなくなっていることから、エアコン等の改修工事を行うとともに、身体障害者用駐車場へのカーポートの設置及び店舗入口までの通路に屋根を設置する等の施設整備を行い、建物の管理・運営面の課題解決と利用者及び出荷者の快適性・利便性の向上を図る。					
事業の取組	○エアコン更新等(高温対策) 8基(更新6基, 増設2基) ○エアコン更新等に伴う電力容量・設備の増設 171.0kw→225.1kw ○身体障害者用駐車場カーポートの設置及び入口までの通路屋根設置 カーポート:2台分, 通路屋根:延長31.9m×幅2.6m ○エアコン室外機への庇の設置 延長14.5m×幅1.9m ○イベント時の屋外給電設備 3箇所 ○駐車場内の動線確保(駐車場への出入口分離) ○レストランへの雨水侵入防止					
事業の成果	エアコンの更新等により、夏季においても適切な店内温度が保たれ、商品の品質及び利用者の快適性が保たれています。また、身体障害者用駐車場へのカーポートの設置及び通路屋根の設置により、雨天時の利便性が大きく向上しました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		有害鳥獣被害防止対策事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	41,818	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	41,818
事業の概要	防護柵設置による「侵入防止」「環境改善」「捕獲」を基本対策として、特に、集落ぐるみの総合的な対策を支援することで、有害鳥獣による農業被害を減少させ、農地の保全を図る。					
事業の取組	個人・集落の防護柵の設置に係る資材費の支援、有害鳥獣駆除班による駆除活動及び第一種銃猟・集落のわな猟の担い手育成に対する支援を行うとともに、捕獲報奨金を交付して狩猟期間におけるイノシシ・シカの捕獲を促進しました。 【実績】 ○有害鳥獣被害防止柵設置事業 個人:175件 集落:防止柵設置33件、狩猟免許取得・箱わな購入6件 ○有害鳥獣駆除班活動支援事業 駆除実績:イノシシ943頭、シカ977頭 合計1,920頭 ○狩猟免許(第一種銃猟)取得支援事業 補助件数:1件 ○イノシシ・ニホンジカ捕獲報奨金 捕獲実績:イノシシ1,035頭、シカ1,620頭 合計2,655頭					
事業の成果	個体数が増えているシカの捕獲頭数が、過去最高の実績となりました。有害鳥獣による農業被害額は近年減少していますが、依然として高止まりの状態です。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		スマート農業推進事業(鳥獣)				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	1,996	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	1,996
事業の概要	専門家と連携し、ICTを活用した集落での捕獲支援及び狩猟者の後継者育成を図るための講習会を開催することで、捕獲活動の省力化と効率化を図るとともに、新たな狩猟者の育成を図る。					
事業の取組	本市の狩猟免許所持者数は近年増加傾向にありますが、さらなる被害の低減を行うには、1人でも多くの人が狩猟免許を取得して、捕獲従事者として活躍してもらうことが重要になるため、狩猟に興味がある人や狩猟免許を取得して間もない人を対象とした、専門家による講習会を開催しました。 【1日目】イノシシ・シカなどの生態や捕獲方法の解説 【2日目】女性ハンターによる狩猟の魅力講演、現地でのくくりわな設置実習及び箱わなでの捕獲指導、シューティングシミュレーター・模擬銃での模擬狩猟体験 参加人数:計47人					
事業の成果	狩猟に対する知識を深める講習会を行い、参加者の狩猟への理解と意欲向上が図られました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		中山間地域等直接支払交付金				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	494,743	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	369,788	0	0	124,955
事業の概要	農業生産条件の不利な中山間地域において、集落などを単位として、農用地を維持・管理していくための取り決め(協定)に基づき、農業生産活動などを行う場合に面積に応じて補助金を交付することで、農業生産活動の継続を図る。					
事業の取組	中山間地域等直接支払交付金は、対象農用地の傾斜によって交付単価が定められており、農業生産活動などを継続するための活動には基礎単価として交付単価の8割を、さらに体制整備のための前向きな活動を行う場合には体制整備単価として交付単価の10割を交付しました。 また、地域農業の維持、発展に資する一定の取組を行う場合に加算措置を行いました。 集落協定 224件 個別協定 10件 協定面積 3,376ha					
事業の成果	協定に基づく農業生産活動により、農用地の維持管理と農業生産活動の継続につながりました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		多面的機能支払交付金				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	168,349	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	124,080	0	0	44,269
事業の概要	農業・農村の有する国土の保全, 水源の涵養, 自然環境の保全, 良好な景観の形成など, 多面的機能の維持・発揮を図るために地域の共同活動に補助を行い, 地域資源の適切な保全管理を推進する。					
事業の取組	多面的機能支払交付金には, 農地維持支払と資源向上支払があり, 各共同活動に対して交付を行いました。 ○農地維持支払 農地維持支払では, 多面的機能を支える以下の共同活動に対し支援を行いました。 ・農地法面の草刈り, 水路の泥上げ, 農道の路面維持 ・体制の拡充・強化, 保全管理構想の作成 ○資源向上支払 資源向上支払では, 農地, 水路, 農道など地域資源の質的向上を図る共同活動に対し支援を行いました。 ・水路、農道、ため池の軽微な補修 ・景観形成や生態系保全などの農村環境保全活動 ・老朽化が進む施設の長寿命化のための活動 農地維持 141件 協定農地 3,394ha 資源向上(共同) 136件 協定農地 3,309ha 資源向上(長寿命化) 2件 協定農地 64ha					 水路の泥上げ  ため池の草刈り
事業の成果	地域の共同活動の実施により, 地域資源の適切な保全管理が図られました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		環境保全型農業推進支援事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	285	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	285
事業の概要	緑肥作物及び生分解性マルチフィルムや生分解性ポットなどの廃プラスチック削減に資する資材の活用により、生物多様性の保全などに効果の高い営農活動を支援し、持続可能な農業経営及び環境に配慮した農業の実現を図る。					
事業の取組	緑肥作物及び生分解性マルチフィルムや生分解性ポットなどの廃プラスチック削減に資する資材の購入に係る経費の支援を行いました。 【実績】 ○緑肥作物利用事業:4件(160.8a) ○生分解性等農業用資材利用事業:9件(157.6a)					
事業の成果	緑肥作物や環境に配慮した農業用資材の活用により、化学肥料やプラスチック製品の使用量の軽減を図ることができました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		環境保全型農業直接支払交付金事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	1,163	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	872	0	0	291
事業の概要	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を支援し、持続可能な農業経営及び環境に配慮した農業の実現を図る。					
事業の取組	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に対し、補助金を交付しました。 【実績】 ○化学肥料・化学合成農薬を使用しない栽培に対する補助:1件(136a) ○堆肥の施用に対する補助:2件(2,368a)					
事業の成果	堆肥の施用や、化学肥料・化学合成農薬の使用量低減の取組を支援することで、環境に配慮した農業の推進が図られました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		堆肥購入促進事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	4,037	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	4,037
事業の概要	耕種農家と畜産農家の連携による家畜排せつ物の有効利用により、化学肥料の使用量を削減し、環境に配慮した農業を推進することを目的として、堆肥の購入費用に対する支援を行う。また、自給飼料の生産拡大を図るため、令和5年度から補助対象作物にWCS用稲を追加した。					
事業の取組	化学肥料や家畜飼料価格の高騰により、家畜排せつ物の有効利用による、化学肥料使用量の削減や家畜の国産飼料生産拡大の取組みの重要性は年々高まってきており、耕種農家と畜産農家の連携による家畜排せつ物の有効利用により、化学肥料の使用量を削減し、環境に配慮した農業を推進するため、堆肥の購入費用に対する支援を行いました。 【実績】 ○堆肥の購入費用に対する助成(88件、4,037トン) 水稲:34件(2,575トン) 野菜等:37件(584トン) WCS用稲:3件(259トン) その他:14件(619トン)					
事業の成果	堆肥の購入費用に対する支援を行うことで農家の負担を軽減し、化学肥料の使用量削減及び環境に配慮した農業の推進が図られました。また、耕畜連携の推進が図られました。					

(単位:千円)

		担当部局・課名		産業振興部農政課			
事業名		小規模農業基盤整備事業					
事業区分	継続事業			政策6 活力ある産業			
決算額	394,946	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	249,567	39,700	44,548	61,131	
事業の概要	地域農業の振興を図るため、担い手への農地の集積・集約化を推進するための農地整備や農業用水路、機能低下が生じている施設の機能回復、危険度が高く緊急度の高いため池の整備などを行う。						
事業の取組	○農業水路等長寿命化・防災減災事業 機能低下が生じている施設の機能回復、水管理労力の軽減や維持管理コストの低減、また、農業利用されていない防災重点農業用ため池の廃止を国の補助事業を活用して行いました。 (地区名:酒屋第3, 酒屋第4, のぞみが丘, 三次市1期・2期 廃止) ○農地耕作条件改善事業 担い手への農地の集積・集約化を推進するための農地整備や農業用水路の整備を国の補助事業を活用して行いました。 (地区名:酒屋第2団地, 三次第4, 三次第5, 神杉中央, 水ヶ迫) ○小規模農業基盤整備事業 地域農業の振興を図るため、危険度が高く緊急度の高いため池の整備、機能低下した揚水機の改修を県の補助事業を活用して行いました。 (地区名:大身ヶ原, 後谷中池)						
事業の成果	農業基盤の整備により、農業水利施設の長寿命化、維持管理に係るコスト、労力の低減を図り、生産意欲が向上しました。また、ため池廃止により、決壊した場合の被害を防除し、下流住民の安全確保が図られました。						

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		県営事業負担金				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	33,763	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	30,500	0	
事業の概要	県が実施するほ場整備事業に係る測量設計や工事, また, 健全度が低いと判定されたため池の整備工事に対して負担金を支出する。					
事業の取組	ほ場整備事業(農地中間管理機構関連農地整備事業)小文地区, 宇賀地区, 大力谷地区に係る測量設計及び工事に対し, 負担金を支出しました。 また, ため池整備事業 大池, 蓮池, 奥の谷池, 新池・下池, 塚松ため池に係る工事に対し, 負担金を支出しました。					 小文地区  大池
事業の成果	県営のほ場整備事業及びため池整備事業に対して負担金を支出することにより, 農業生産基盤の強化が図られました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		県営事業負担金(備北南部地区広域営農団地農道整備事業)				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	8,237	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	7,700	0	537
事業の概要		県が実施する備北南部地区広域営農団地農道整備事業に対して負担金を支出する。				
事業の取組		三和町下板木で実施中の備北南部2期地区の工事に対し、負担金を支出しました。				 
事業の成果		道路網整備により、農産物の加工・販売の推進、団地間、施設間の連携強化が推進されました。				

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		ひろしまの森づくり事業(環境貢献林整備事業)				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	35,263	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	35,071	0	0	192
事業の概要	ひろしまの森づくり県民税を財源として、15年以上手入れがされず放置され、緊急に整備が必要な民有人工林の公益的機能を持続的に維持発揮するため、間伐や被害木の処理を行う。					
事業の取組	○環境貢献林整備事業事業推進調査委託料 手入れされず放置され緊急に間伐が必要な人工林、及び強風や大雪等の被害により発生している倒木等の被害木の処理が必要な人工林について、所有者への森林整備の働きかけや境界の明確化等の事業を実施するための調査を委託するための経費を補助しました。 ○環境貢献林整備事業補助金 間伐や被害木の処理、及び作業道の整備等に対し補助しました。 【実績】 ○環境貢献林整備事業事業推進調査委託料:事業量71.0ha ○環境貢献林整備事業補助金:人工林健全化(間伐)対象面積73.9ha					
事業の成果	手入れ不足で荒廃した、民有人工林の間伐を行われたことで、森林の健全化、土砂流出等の森林災害の防止が図られました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課				
事業名		ひろしまの森づくり事業(特認事業)					
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業				
決算額	23,200	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	23,200	0	0	0	
事業の概要	ひろしまの森づくり県民税を財源として、住民団体等による地域特有の景観や古くからの地域独特の文化や歴史を育んできた、地域資源となる森林の保全活動及び鳥獣害対策等の課題を明確にした里山林の保全活動を支援する。						
事業の取組	①畠敷町岩屋寺地区地域資源保全活用事業(令和5～7年度) 八次地区連合自治会が行う、岩屋寺の頂上・登山道周辺の森林整備及び登山道の補修に対する補助を行いました。森林整備 0.1ha、登山道の路面補修 785m、石橋の補修 2ヶ所 ②三良坂町灰塚地区地域資源保全活用事業(令和5～7年度) ハイヅカ湖周辺活用検討員委員会が行う、オートキャンプ場周辺の森林整備、危険木の伐採及び遊歩道の補修と周辺の森林整備に対する補助を行いました。危険木の伐採 67本 ③石原地区里山林課題解決推進事業(令和6～8年度) 石原鳥獣害被害対策検討部会が3年計画で実施する、イノシシ等の棲み処になっている農地周辺の里山林の林縁部へのバッファゾーンの整備に対し補助を行いました。バッファゾーン整備 0.28ha ④海渡地区里山林課題解決推進事業(令和6～8年度) 海渡町鳥獣被害対策検討部会が3年計画で実施する、里山林からの農地へのイノシシ等の侵入防止のため、防護柵沿いの里山林に帯状に整備するバッファゾーンに対し補助を行いました。バッファゾーン整備 0.68ha					 	
事業の成果	①畠敷町岩屋寺地区地域資源保全活用事業 頂上からの眺望及び登山道の安全性・耐久性を確保することができました。 ②三良坂町灰塚地区地域資源保全活用事業 キャンプ場周辺の景観と安全を確保することができました。 ③石原地区里山林課題解決推進事業 ・ ④海渡地区里山林課題解決推進事業 事業実施に当たり、関係者による有害鳥獣対策に係る検討部会を開催し、課題や事業実施後の管理の重要性について意思統一を図ることができました。また、センサーカメラの利用により、イノシシ等の出没状況の確認を行うことで、効果的な事業地の選定が可能となりました。						

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課				
事業名		ひろしまの森づくり事業(里山林整備事業)					
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業				
決算額	28,297	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	28,294	0	0	3	
事業の概要	ひろしまの森づくり県民税を財源として、里山林の整備、森林・林業体験活動及び里山保全活動等、ハード・ソフト両面において、市民からの提案事業への支援を行うことで、里山林の荒廃防止と景観等の保全を図り、里山林を地域の財産として活用できるよう整備が行われるとともに、森林・林業体験活動等を通じて、市民の里山保全等に対する意識の醸成を図る。						
事業の取組	①みよしの森づくり協議会:ひろしまの森づくり事業を市民の参画と協働により推進するとともに、市民からの事業提案の採択等について協議するために開催しました。 ②里山林整備事業:環境悪化、鳥獣被害、土砂崩れの恐れ等、地域住民が抱える里山林の課題を解決するため、市民団体等からの事業提案に基づき森林整備を行いました。 ③里山保全活動支援事業・森林・林業体験活動支援事業:高齢化等により、地域住民自らが里山林の整備や資源利用等の取組を行うことが少なくなっているため、里山林の整備や利用に対する意識の醸成や森林・林業に対する市民の理解促進を図るとともに、地域住民自らが実施する里山林を整備や利用及び森林・林業体験活動等の取組を支援しました。 【実績】 ○里山林整備事業:9地区(6.53ha) ○里山保全活動支援事業等補助金:14団体 森林・林業体験活動支援事業 9団体, 541人 里山保全活動支援事業 5団体, 219人					 	
事業の成果	景観保全や鳥獣被害防止など、住民団体等の提案に沿った里山林の整備を行い、里山林が持つ多面的機能の維持・増進が図られました。また、住民自らが里山林の整備活動に取組むことの重要性や、森林の環境保全の重要性等について理解が深まりました。						

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		森林環境保全直接支援事業(市有林)				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	3,078	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	2,093	0	0	985
事業の概要		森林が持つ多面的機能を発揮させるため、間伐等の森林施業及びこれと一体となった森林作業道の開設を行う。				
事業の取組		市有林において、今年度も継続して計画的な森林整備を行い、林業の振興及び森林の多面的機能の増進を図りました。 【実績】 ○搬出間伐:1地区(2.00ha) ○路網整備:1地区(263m) ○保育間伐:1地区(7.59ha)				
事業の成果		市有林の搬出間伐により、間伐材売上の収益が得られ、また、計画的な施業により、森林が持つ多面的機能の保持増進が図られました。間伐材売上収益508,778円				

(単位:千円)

</

(単位:千円)

事業区分

事業名

事業の概要

事業の取組

事業の成果

担当部課名

産業振興部農政課

継続事業

政策6 活力ある産業

特定財源内訳

国庫支出金

県支出金

市債

負担金等
その他

一般財源

73,784

0

0

0

0

73,784

森林所有者に対して森林経営の意向調査を実施、市による経営管理を希望される所有者に代わり、林業適地は林業経営者に再委託、林業不適地は市が自ら管理することで、森林経営の効率化と森林の管理の適正化を促進するとともに、公共施設周辺の森林整備、住宅等に対する危険木の伐採に支援を行い、市民生活の安全を確保する。

令和6年度は、布野町横谷地区、作木町門田地区、甲奴町西野・梶田地区の森林所有者に対して、所有森林の経営管理に係る意向調査を実施、次年度以降、森林管理集積計画等を作成し、森林所有者と林業経営者を繋ぎ、森林資源の適正な管理と森林の公益的機能の維持発揮を図りました。
また引き続き、現在集積計画を作成している市管理の森林に対し、現況評価調査、保育間伐、山林巡視を行うとともに、公共施設周辺の森林整備及び住宅等へ被害を及ぼす恐れのある危険木の伐採に対する支援を行い、山地災害や風倒木の被害を未然に防止することで、市民生活の安全確保と森林の環境整備を図る外、森林作業道新設への補助や、測量システム導入への補助を行いました。

【実績】
○森林経営管理事業(意向調査・現況調査・保育間伐・山林巡視)
意向調査:3地区(164.38ha) 現況調査:2地区(6.59ha)
保育間伐:2地区(21.08ha) 山林巡視:4地区(64.24ha)
○公共施設周辺森林整備事業:6地区
○危険木伐採事業:35件
○測量システム導入支援:1台
○森林作業道新設:7,666m

地域林政アドバイザー(県職員OB1名)、森林組合からの出向職員(1名)といった専門家を継続的に活用し、林業経営の効率化・森林資源の適正な管理を図りました。
また、公共施設へのアクセス道周辺の森林整備を行うとともに、民家に近い危険木の伐採に係る費用を支援することで、市民の安心・安全な暮らしの確保につながりました。
これらの事業は、市民ニーズが高い反面、森林経営の効率化・森林資源の適正管理に直接的に繋がっておらず、事業の見直しを含め検討していきます。



(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		林道整備事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	11,771	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	7,293	3,900	0	578
事業の概要	間伐などの森林施業を計画的に促進するため、林道の開設を行う。					
事業の取組	林業専用道山家線の開設工事を、国の補助事業を活用して行いました。 整備延長 186.5m					
						
事業の成果	林業専用道を開設することで、間伐などの森林施業の計画的な実施に寄与しました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		幹線林道比和・新庄線整備事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	24,263	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	11,000	99	13,164
事業の概要	県が実施する幹線林道比和・新庄線整備事業に対して負担金を支出する。また、事業実施に必要な用地買収、物件補償等を行う。					
事業の取組	幹線林道比和新庄線(君田・布野区間)の整備事業に係る負担金、旧緑資源幹線林道事業に係る賦課金、及び受益者賦課金に係る補助金を支出しました。 また、布野町の明谷工区において、施工区域が確定したことから、用地買収及び立竹木補償を行いました。 用地買収 1件 立竹木補償 3件					 
事業の成果	森林の適切な管理や流通促進のための林道網を整備することにより、森林資源の利活用が推進されるとともに、生活道として地域振興に寄与しました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部農政課			
事業名		小規模崩壊地復旧事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	63,958	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	28,383	14,900	12,393	8,282
事業の概要	がけ崩れや浸食などによって危険となっている人家裏山の復旧及び崩壊を予防する。					
事業の取組	山留工・山腹工などの整備を県の補助事業により行いました。 【現年分】 測量設計 5件, 工事8件 【繰越分】 工事6件					
事業の成果	人家の裏山の崩壊や浸食などによって危険となっている箇所について、治山復旧工事を行うことにより、住民の安全確保を図ることができました。					

(2)商工

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		みよし産業応援事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	14,393	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	129	0	14,264	0
事業の概要	起業・開業や販路拡大, 事業承継や人材確保, 商店街の活性化などに取り組む事業者などに対し, 費用の一部を補助することで, 商工業の振興およびにぎわいの創出など地域経済の活性化を図る。					
事業の取組	次の補助事業に取り組みました。 ・起業支援事業補助金（補助7件） 新たに起業する者に対し, 事業所の新増築等施設整備に要する経費の一部を支援 ・空店舗出店支援事業補助金（補助2件） 空店舗に出店しようとする者に対し, 店舗の改修経費や賃料の一部を支援 ・新規開業支援事業補助金（補助2件） 新たに出店した者に対し, 新規出店の際の広告宣伝に要する経費の一部を支援 ・チャレンジショップ運営支援事業補助金（補助0件） 市内商店街振興組合等に対し, 商店街等の空店舗でチャレンジショップを行うのための改修経費や賃借料の一部を支援 ・商店街活性化支援事業補助金（補助3件） 市内商店街振興組合等が行うイベントの事業費, 情報発信事業費等の一部を支援 ・人材確保支援事業補助金（補助6件） 市内中小企業及び三次市雇用労働対策協議会会員企業等が実施する人材確保に係る経費の一部を支援 ・三次ブランド販路拡大支援事業補助金（補助4件） 産業見本市等へ出店する事業者に対し, 出展料, 備品借上料等の一部を支援 ・事業承継支援事業補助金（補助3件） 事業承継を行う先代経営者または後継者に対し, 広告宣伝費, 事業所の増改築費用等の一部を支援 ・クラウドファンディング(CF)活用支援事業補助金（補助0件） 市内個人事業者が行うCFに対し, CF仲介事業者への利用手数料, 資料作成経費の一部を支援 ・外部人材活用支援事業補助金（補助3件） 市内中小企業が, 外部人材による生産性向上や経営課題解決(人材育成, マーケティング・情報発信等)に要した経費の一部を支援 ・多様な人材確保支援事業補助金（補助17件） 市内中小企業及び三次市雇用労働対策協議会会員企業等が外国人材確保に要した経費の一部を支援					
事業の成果	本補助事業により, 起業支援9件, 開業時の広告宣伝2件, 商店街活性化支援3件, 販路拡大支援4件, 事業承継3件, 人材確保に関する支援26件, 全体で47件の補助を行い, 商工業の振興および地域経済の活性化を促進しました。 令和6年度から導入した「多様な人材確保支援事業(外国人材の受け入れに対する補助)」は, 人材確保に苦しむ事業者からの反響が大きく, 事業者支援に寄与しました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		住宅リフォーム支援事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	7,418	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	7,418	0
事業の概要	建築関連工事の促進による地域経済の活性化及び市民の住環境の向上を目的に、市内に本店を有する建築業者を利用して、個人が住宅のリフォーム工事を行う場合に、工事に要した経費の一部を助成する。					
事業の取組	申請者が居住する建物を対象とし、直近3年以内に本補助金の交付を受けていないこと、令和7年2月末までに工事完了するもの等を条件としている。 補助対象工事:住宅の本体部分の増改築・修繕など 申請受付期間:令和6年5月7日～5月21日(87件) 書類審査、市税等滞納確認:5月22日～5月30日 補助金交付決定:令和6年5月31日(85件) 交付決定後、申請者による取り下げ(8件) 補助金交付確定件数:77件					
事業の成果	市内建築事業者による施工を補助要件の一つとしていることから、地域経済の活性化にもつながり、市民の住環境整備にも貢献しました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		商工振興事業補助金				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	793	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	793
事業の概要	市内事業者が実施する地域活性化事業(まちゼミ)や市の知名度アップに資する事業に対する支援を目的として補助金を交付する。					
事業の取組	【地域活性化支援事業】(まちゼミ) 市内の商店主や従業員が講師を務め、少人数制のゼミを開催することで、お店のファンづくりや業者間連携や販売促進を通じ、地域活性化を推進する取り組みを行いました。 参加店舗 20店舗・31講座 受講者数 248人 【三次市の知名度アップ支援事業】 三次市の知名度アップ支援事業として、三次唐麺焼を活用し、イベント出店などを通じ、地元グルメとしての定着や郷土愛の醸成を図る取り組みを行いました。 イベント出店 3回					
事業の成果	本事業により、各商店の存在や特徴を知っていただくとともに、各商店と参加者との交流を通じ、各商店ならびに商店街のファンづくりと中心市街地の活性化につながりました。また、三次唐麺焼を通して、三次市の知名度アップに貢献しました。					

(単位:千円)

（単位：千円）

	担当部課名	産業振興部商工観光課				
事業名	小規模事業者経営持続支援事業補助金					
事業区分	継続事業	政策6 活力ある産業				
決算額	3,073	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	3,073
事業の概要	市内の小規模事業者が生産性の向上や事業の効率化を図ることにより、経営力向上をめざす目的で導入する設備等の新設、増設に要する経費の一部を補助する。					
事業の取組	市内小規模事業者による設備等の新設や増設に係る経費の一部を補助するもので、事業者が同様の国県補助金を受けておらず、本市の固定資産税の課税対象となる償却資産のうち、経営力向上に資するものが対象です。 補助金申請受付 15件 補助金交付決定 14件 補助金交付確定 14件					
事業の成果	市内小規模事業者の設備投資に対する支援を行うことで、生産性の向上や事業の効率化を図ることにつながりました。補助金利用者からは、国の補助制度と比較すると、申請手続きが簡易で、迅速な支援となっているため、小規模事業者にとって利用しやすい補助金だと評価されています。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		工場等設置奨励事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	35,040	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	6,500	0	0	28,540
事業の概要	本市に工場等を新設または増設する者に対し、必要な奨励措置を講じることにより、本市産業の振興と雇用機会の拡大を図り、地域経済の活性化や市民生活の安定に資することを目的とする。					
事業の取組	本奨励金制度は、市内外企業による工場等の新設や増設に係る設備投資を促し、実際に設備投資に至った場合の費用等を補助する制度です。 ・工場等設置奨励金(工場等の建屋や設備に賦課された固定資産税相当分を補助) ・雇用奨励金(市内に住所を有する新規常用雇用者、一人あたり100万円を助成) ・水道助成金(水道料金の半額を助成) これら3つの助成制度に対して、4社(延べ5社※同一企業に2つの制度が適用)から申請があり、交付しました。					
事業の成果	本事業により、市内事業者の工場等の新設及び増設(設備等の拡充)につながり、それにより雇用の新規需要を生み出すことにつながりました。 また、操業に伴うランニングコスト分(水道代)を助成し、物価高やエネルギー価格高騰の状況の中で企業の経営を支援しました。					

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		デジタル系企業誘致推進事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	457	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	227	0	0	230
事業の概要	本市の遊休施設等を活用して、企業のサテライトオフィスの誘致や専門人材を確保し、新しいワークスタイルの定着と企業誘致を促進する。					
事業の取組	本事業では、広島県中山間地域への進出やサテライトオフィス等の開設を支援するため、現地視察ツアーや企業と地域のマッチングイベントなどを通じ、広島県内で事業展開を検討している企業の支援を実施しました。 ■現地視察の実施 広島県が主催するビジネスマッチングイベント「Hi! HIROSHIMA Business Days 2024」について、本市でも開催し、(有)一場木工所へ委託し、ビジネスマッチングイベントを実施 ☑日 時 令和6年10月11日(金) ☑場 所 (有)一場木工所、広島銀行十日市支店 ☑内 容 ・ミニセミナー ・低層非住宅木造空間施設見学 ■デジタル系企業とのマッチングイベントへ参加 ☑開催日 9月19日 11月15日 12月26日（計3回） ☑場 所 COREDO日本橋ほか(東京都中央区ほか)					
事業の成果	本事業を推進していく中で、広島市に本社があり、各種アプリやシステム開発を手掛けられている(株)ドリームオンラインの誘致が実現し、令和6年12月から操業を開始されました。 (同社と市は高度デジタル人材の育成と三次市DX推進に関する連携協定を締結しています。)					

(単位:千円)

（単位：千円）

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		コワーキング施設等整備支援事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	379	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	245	134
事業の概要		市内に新たにコワーキング施設やサテライトオフィスを開設または整備する事業者に対し、費用の一部を補助することで、テレワーク等による多様な働き方の促進および地域経済の活性化を図る。				
事業の取組		三次市コワーキング施設等整備支援事業補助金 申請件数 1件(株式会社ドリームオンライン) デジタル系企業誘致を推進していく中で、広島市に本社があり、各種アプリやシステム開発を手掛けられている(株)ドリームオンラインの誘致が実現し、令和6年12月から操業を開始されました。				
事業の成果		補助制度を活用することで、初期投資に対する経済的な支援に繋がり、進出に対する後押しとなりました。結果として、デジタル企業の事業所が新たに開設され、市所有の遊休施設を利活用することもできました。				

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		高校生キャリア育成事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	2,000	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	2,000
事業の概要	高校生が市内企業の事業活動を見聞することにより、市内企業への興味や関心を高めるとともに、将来的な市内企業への就業と定住を促進することを目的とする。					
事業の取組	本事業は、三次市内の高校生(1年生又は2年生)を対象に、企業の事業活動を知ってもらうことで、就職意識の向上と市内企業への興味を醸成し、新規学校卒業者等の地元定着促進を図るため、三次市雇用労働対策協議会の会員の中から参加企業を募り、市民ホールきりりでの企業ガイダンスと、企業見学(2社/1グループ)を実施しました。 【参加企業】 企業ガイダンス 22社 企業見学 8社 参加高校生 343人					
事業の成果	三次市内の企業の操業状況や業務内容については、高校生に知られていないことがあります。そのため、地元企業と連携し、企業ガイダンスや企業見学を開催することで、高校生が多様な就労形態を理解し、将来的に三次市内での就業を選択する機運を醸成しました。					

(3)観光

(単位:千円)

		担当部課名	産業振興部商工観光課				
事業名		観光戦略推進事業(DMO)					
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業				
決算額	98,508	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他		
		0	0	0	98,507	1	
事業の概要	三次市観光戦略に基づく観光プロモーションの展開及び一般社団法人三次観光推進機構(みよしDMO)の運営等を支援することで観光における「稼ぐ力の創出」につなげる。						
事業の取組	次の業務の推進を支援しました。 ●観光プロモーション業務 1. 観光プロモーション業務(プロモーションの企画運営) (1)雑誌・新聞等への広告掲載, テレビやSNSを活用したキャンペーン等によるPR業務 新聞広告 1回, Osaka Metro御堂筋線広告掲載 12ヶ月間, テレビ放映 7回, 新聞紙面広告 1回, SNS広告掲載 3ヶ月間 (2)3D都市モデルを活用したデジタルプロダクトの周知 (3)国内外の旅行会社への営業活動(市内観光事業者への支援, インバウンド誘客) 旅行会社への営業支援 5回, 旅行会社との会議 10回, 台湾での商談会参加 1回 (4)スポーツイベント会場等での観光案内, 観光PR 2. 事務局運営業務 (1)みよし田舎ツーリズム協議会, 三次市観光神楽振興協議会の事務局運営業務 ●観光戦略推進事業 運営補助(人件費, 事務所経費等) 事業補助(着地整備, マーケティング・プロモーション・統計, 資源開発事業) ・観光客統計調査, WEBやセンサーによる来訪者調査, 観光情報案内冊子の制作, 観光消費額向上のための宿泊・飲食・広域周遊促進プロモーション, 観光コンテンツの継続的な情報発信(WEB サイトリニューアル), SNSプロモーション・講習会の開催, 地域資源を活用した観光商品の開発支援・販売支援						
事業の成果	入込率は目標値には届かなかったが, 総観光消費額, 宿泊者数は目標値に到達し, 稼ぐ力の創出につながった。						
	R06	総観光消費額(百万円)	宿泊者数(人)		入込率 (%)		
	目標値	6,200	160,000		70.0		
	実績値	7,536	170,244		66.4		

		担当部課名	産業振興部商工観光課			
事業名		観光案内・観光情報提供業務委託事業				
事業区分	継続事業		政策6 活力ある産業			
決算額	4,998	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等 その他	
		0	0	0	0	4,998
事業の概要	観光案内所の運営及び情報発信などの観光推進に係る業務を一般社団法人三次観光推進機構に委託し、観光客の満足度向上を図る。					
事業の取組	次の観光案内業務及び観光情報提供業務を委託により実施しました。 1. 観光案内業務 (1)観光案内所の運営 三次駅前観光案内所の開所(308日)、情報発信コーナーの管理 (2)観光客等の問合せへの対応 ガイドブック等の送付(114件)、観光情報の問合せ対応(3,861件) 2. 観光情報提供業務 (1)桜情報・紅葉情報の問合せへの対応 (2)各種団体からの問合せへの対応 (3)全国観るナビサイトの修正更新 (4)ひろしま公式観光サイト「Dive!Hiroshima」等の修正更新 (5)マスコミの取材やツアー造成への対応					
事業の成果	三次駅前観光案内所を運営することで、JRや高速バスなどで来訪する市外からの観光客に対して、観光情報を適切に提供し、市域内での周遊促進や消費拡大に寄与しました。 また、市内の観光関連事業者と連携し、イベント情報の更新やマスコミの取材に対応することで、本市の情報を広く提供し、観光客の来訪を促進しました。					